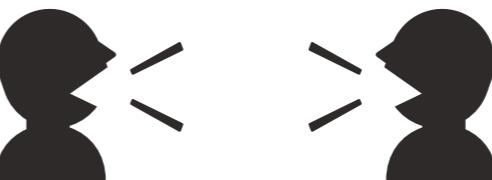




意見交換会を開催しました

市民 & 議員

citizen councilor



オンラインで開催した意見交換会の様子

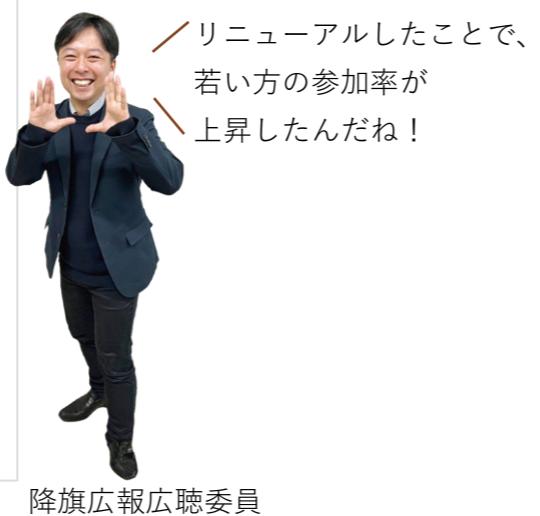
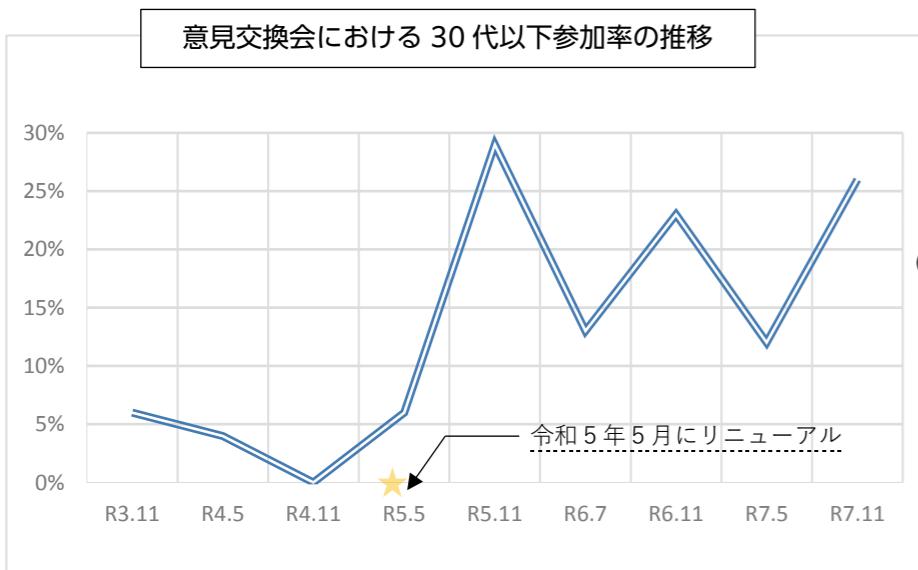
11月6日・7日に「ご意見を聞く会」、8日に「議員と気軽にトーク」を開催し、28名の市民の方から参加いただきました。議員と気軽にトークは、会場に出向くことが困難な方でも参加できるよう、上越市議会初のオンラインで開催しました！

「ご意見を聞く会」と「議員と気軽にトーク」は何が違うの？

◎ご意見を聞く会
議員が地域に出向き、地区の公民館等でご意見を伺います。上越市内の各区を4年間で回っています。

◎議員と気軽にトーク
議員が商業施設等の人の集まる場所に出向き、ご意見を伺います。オンラインも含む様々な形で意見交換を行っています。

西沢広報広聴委員



- SNSでの情報発信**
- SNSで観光やイベントなどを紹介しているが、もっと発信してほしい。上越市の魅力をもっと発信すれば、若い人も来てくれると思う。
- 産後ヘルパーの対象拡大**
- 良い制度があつても学生が知る機会がない。広報誌やホームページを見ると理解ないので、周知の工夫が必要ではないか。要だと思う。
- 奨学金返済支援制度の周知**
- 議員は積極的に地域協議会を傍聴するなど、地域に寄り添ってほしい。
- 地域協議会の積極的な傍聴**
- 議員は積極的に地域協議会を傍聴するなど、地域に寄り添ってほしい。

当市議会では、災害などの非常事態が発生しても迅速に活動できる議会を目指し、議会改革を進めています。ご意見を聞く会では、議会改革推進特別委員会の山田委員長が、改革の成果を報告しました。

【議会改革の成果】令和8年度から、ここが変わります！

Point 01 通年会期制

- 1年を通じて、いつでも議会を開催できる状態になります。
- 議会は、これまでの市長が招集する形から、議長が主体的に開催する形になります。
- 災害や異常気象、物価高騰などの市民生活に直結する緊急的な問題に対しても、素早く対応することができます。

Point 02 オンライン委員会

- 委員等が市役所に参集することが困難な場合でも、インターネットを通じて委員会に参加できるようになります。
- 【市役所に参集することが困難な場合とは】
- 大規模な災害の発生
 - 育児、介護など